

## 令和4年国立市議会第2回定例会

### 行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第2回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、第45回くにたちさくらフェスティバルについてですが、3年ぶりに4月2日に谷保第三公園で開催されました。翌4月3日は雨天中止となりましたが、はしご車やミニSLの試乗体験、各種団体による出店や企画のほか、特設舞台では歌やダンスなどが披露され、約5千人の来場者がありました。

また、LINKくにたち2022についてですが、こちらも3年ぶりの開催となり、5月29日に大学通りでのスポーツ参加・体験イベントとして、3時間耐久リレーマラソンや各種スポーツ体験コーナー等を実施しました。特設舞台では、市内ダンスチームによるダンスコンテストや、市内の私立中学・高校・大学にご協力いただき、合唱、吹奏楽の演奏やダンス披露なども行われました。

さらに、商工会青年部による市内商店の出店ゾーンなどもあり、市民の方はもとより、市外からも多くの方が訪れ、約5千人の来場者がありました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、この間多くのイベントや事業の中止、延期を余儀なくされてきましたが、ワクチン接種を始めとする各種感染対策や市民一人ひとりのご協力もあり、徐々にではありますが、まちのにぎわいを取り戻しつつあります。

今後も、感染状況を見極めながら、必要な対策を講じつつ、様々な事業やイベントを展開できるよう努めてまいります。

それでは、3月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、行政管理部関係です。

消防団第2分団の消防ポンプ車についてですが、3月1日に新規車両が納車され、第2分団に配備しました。

今後とも、火災を始めとする災害に対して、迅速で効果的に対応できるものと考えております。

次に、東京消防庁・国立市・立川市・昭島市合同総合水防訓練についてですが、5月21日に多摩川河川敷公園において3年ぶりに開催いたしました。

例年は三市二署合同水防訓練を実施しておりますが、今年

は東京消防庁の参加のもと大規模な訓練となりました。

訓練内容は、台風の接近に伴い、大雨・洪水警報が発表され、一部に被害が発生し始めているという想定で、各種の水防工法、水没車両からの救助救出訓練、自治会参加による地域住民参加型訓練も実施するなど、実践的な演習を展開いたしました。

訓練には、東京都、自衛隊、国土交通省京浜河川事務所及びライフライン各社など様々な関係機関にご参加いただいたほか、国立市が災害時応援協定を締結している東京都獣医師会多摩西支部、東日本三菱自動車販売株式会社、三菱自動車工業株式会社及びトヨタ<sup>エスアンドディー</sup>S & D 西東京株式会社にもご協力いただき、ペットの避難訓練や電源車の展示なども行いました。

市民及び議員の皆様には大変お忙しい中、御参加をいただき厚く御礼を申し上げます。

風水害が発生する時期となりましたが、引き続き関係部署と連携しながら対応を行ってまいります。

次に、健康福祉部関係です。

生活保護利用者アンケートの実施についてですが、生活保護を受けている方を対象に実施したアンケートを3月に取り

まとめました。

アンケートに先立ち、国立市生活保護業務適正化に関する調査検証委員会委員長である立正大学池谷秀登教授と、生活保護いけたにひでとを利用している方への適正な生活保護行政について、正式に共同研究を行うことで合意しました。

このアンケートは市内に在住の利用者のうち、義務教育を修了している方を対象に、国立市やケースワーカーに対する印象の他、生活保護制度、仕事、日常生活等についてお聞きしました。

この度、このアンケート結果について5月23日の市職員向け研修の場で報告し、その後公表させていただきました。

今後、このアンケート結果の詳しい分析、検討を行い、それを踏まえてよりよい生活保護行政の運営に役立ててまいります。

次に、国立市しょうがいしゃ施策推進協議会についてですが、3月29日に第1回会議を開催いたしました。

当日は13名の委員に対し委嘱を行い、「国立市しょうがいしゃ計画」の中間評価について諮問いたしました。

今後は当事者を含めた各委員の意見をしっかりと受け止めながら、中間評価を進めてまいります。

次に、女性の健康週間についてですが、国が定めた3月1日から3月8日までの女性の健康週間に合わせ、女性の健康と自立をテーマに、「未来のチカラきづくプロジェクト」の一環として3月6日に国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザにおいて「からだところの相談室」を行いました。

当日は糖化度測定、健康相談のほか、保健師の仕事の紹介と体験コーナーを設けました。新型コロナウイルス感染症第6波の影響を受けながらではありましたが、お子さん4人を含めて合計34人にご参加いただきました。

今後もさまざまな取組を通じて健康づくりへの啓発に努めてまいります。

次に、「国立市民の健康づくり等に関する連携協定」についてですが、4月6日に第一生命保険株式会社立川支社と協定を締結いたしました。今後も様々な連携を通して市民の健康づくりのより一層の推進を図ってまいります。

次に、健康遊具の動画配信についてですが、保健センター、環境政策課、市長室の連携のもと市内の公園に設置された健康遊具を広く周知するために動画を撮影しYouTubeの国立市

チャンネルにアップいたしました。今後も青空ジムとして多くの方に活用して頂けるように周知してまいります。

次に、新型コロナウイルスワクチンの接種状況ですが、3回目の接種については6月2日現在、46,724人の方が接種を受けています。引き続き、希望される方に迅速に接種できるよう体制を確保してまいります。

なお、4回目の接種を6月から開始しておりますが、本格的な接種開始に向け、本定例会に関連する補正予算を提出させていただいておりますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。

次に、国立市在宅療養専門指導医の設置についてですが、国立市医師会のご協力及び3名の医師のご理解のもと、令和4年（2022年）4月1日から3年間の任期で委嘱いたしました。

新型コロナウイルス感染症への対応を含め、子どもから高齢者までの全世代を対象とし、平時から緊急時まで、医学的見地から適切な指導等をいただき、課題を整理しながら在宅療養支援の体制強化に向け施策を進めてまいります。

次に、子ども家庭部関係です。

幼稚園フェアの開催についてですが、未就園児保護者に対して、幼児教育の重要性や各私立幼稚園等の教育方針や取組の紹介を行い、入園に関する情報などを事前に提供することにより、保護者の幼児教育への理解と入園希望者の拡大を図るため、5月28日に福祉会館において実施しました。

新型コロナウイルスの影響により、3年ぶりの開催となりましたが、当日は市内私立幼稚園7園、認定こども園2園が一堂に会して、約44世帯、総数106名の参加があり、各施設でパネルによる写真展示やパンフレットなどを活用して、保護者の方々の様々な質問等にお答えいただきました。

次に、生活環境部関係です。

北秋田市と連携して実施した森林整備事業についてですが、22.04haの樹林地において、スギの間伐などの森林整備を実施し、事業完了後、秋田県の「秋田の森林づくり森林整備によるCO<sub>2</sub>吸収量認証制度」に認証申請した結果、151.8t・CO<sub>2</sub>の二酸化炭素吸収量について認証を得ました。

今回、認証を得たCO<sub>2</sub>吸収量については、北秋田市との協定を踏まえ、令和3年度（2021年度）の国立市役所の事務事業から排出された温室効果ガスとのカーボンオフセットに活用してまいります。

次に、使い捨てコンタクトレンズ空ケースの回収に関する協定の締結についてですが、HOYA株式会社アイケアカンパニーが実施するアイシティECOプロジェクト（リサイクル運動）に国立市も賛同し、4月から空コンタクトレンズケースの回収に係る協定を締結いたしました。

今後も民間企業と協力し合いながら、持続可能なまちづくりに取り組むとともに、EPRを推進し、循環型社会形成の実現を目指してまいります。

次に、都市整備部関係です。

用途地域等の見直しについてですが、見直し原案の説明会を5月26、27、28日の3日間、市内3箇所で開催しました。多くの方にご参加をいただき、頂戴したご意見も踏まえ、今後、見直し案を作成し、都市計画手続を進めてまいります。

次に、さくら通りの改修工事についてですが、平成25年度（2013年度）から令和3年度（2021年度）の9年間にわたる工事が完了し、3月16日に交通開放しました。これにより富士見台1丁目から4丁目までの約1.8kmの自転車道がつながり、歩道のバリアフリー化と合わせ、すべての人にやさしい道と

して生まれ変わりました。長期にわたる工事となりましたが、ご協力いただきました沿道にお住いの皆様や利用されている皆様に改めて感謝申し上げます。

次に、国立都市計画道路3・4・8号日野駅国立線についてですが、都市計画法第59条第1項に基づき、東京都知事に1月28日付けで事業認可申請し、3月18日付けで事業認可の告示がされました。今後、東京都や立川市と連携し、関連する都市計画道路の進捗に合わせて事業を進めてまいります。

次に、旧国立駅舎の東西広場・円形公園整備事業についてですが、2月に「旧国立駅舎東西広場等整備基本方針（素案）」を策定した後、市長と語るタウンミーティングやパブリックコメントで様々なご意見をいただくとともに、庁内で議論、検討を重ねてまいりました。それを受け、ここで「旧国立駅舎東西広場・円形公園整備基本方針（案）」がまとまりました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、国立富士見台団地及び周辺地域におけるまちづくり

推進に向けた連携協定についてですが、3月23日にUR都市機構と協定を締結いたしました。この協定では、市の「国立市富士見台地域まちづくりビジョン」・「国立市富士見台地域重点まちづくり構想」と、UR都市機構の「UR賃貸住宅ストック活用・再生ビジョン」を踏まえながら、両者が連携、協力してまちづくりに取り組むことを決めました。

本協定に基づき、構想で示した重点プロジェクトを引き続き進めてまいります。

次に、教育委員会関係です。

総合型地域スポーツクラブ「くにたちエール」についてですが、4月23日に設立総会が開催されました。これまで市では地域スポーツクラブの設立に向けた検討や支援を行ってまいりましたが、今後は「くにたちエール」を通じて、幅広い世代の方が様々なスポーツをする機会を得られるよう、引き続き支援してまいります。

終わりに、本定例会には、令和4年度国立市一般会計補正予算案等7議案、報告事項等5件を提出させていただいておりますが、コロナ禍における原油価格・物価高騰等の対策について、現在総合的に検討しており、そのうち国や東京都の補

助金等を活用し早期に実施可能な対策等に関する補正予算案につきましては、準備が整い次第追加議案として提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

令和4年（2022年）6月6日

国立市長 永見 理夫